

生物多様性保全に関するその他の札幌市の取組一覧

【参考資料4】

※ 生物多様性さっぽろビジョンで掲げている4つの施策の柱「理解する」「協働する」「継承する」「活用する」のうち、関連するものに「○」を記載しています。

No.	局(区)	4つの施策の柱※				事業名	概要	ホームページURL	担当課 (電話番号)
		1 理解する	2 協働する	3 継承する	4 活用する				
1	総務局			○		環境マネジメントシステムの運用により、本庁舎におけるエネルギー使用量を削減する。具体的には、室温管理・窓際照明の消灯やエレベータの間引き運転及び節水等を徹底して使用量を削減する。また、共用車の運転については、環境負荷の少ないエコドライブを実践して燃費の向上を図る。これらの実施に伴い発生する環境負荷(生物多様性の喪失の要因)を低減させることで、生物多様性の保全に間接的に寄与している。	-	庁舎管理課 (211-2052)	
2	財政局			○		市有地の適正管理のため、現地調査を委託している。現地確認時に特定外来生物(植物)が確認された場合は、種名及び生育範囲の図面への記載、写真の添付を求めている。	-	管財課 (211-2222)	
3	財政局			○		市有地の適正管理のため、除草業務を委託している。現地確認時に特定外来生物(植物)が確認された場合は、種名及び生育範囲の図面への記載、写真の添付を求めている。	-	管財課 (211-2223)	
4	市民文化局	○		○		アイヌ文化交流センター運営事業 自然の恵みに感謝し、共存しながら暮らしていたアイヌ民族の伝統文化や自然観を、屋内外の様々な展示物などで紹介している。	http://www.city.sapporo.jp/shimin/pirka-kotan/index.html	アイヌ施策課 (596-5961)	
5	市民文化局			○		札幌市レッドリストに掲載されている植物について生育調査や結実調査を行う「札幌の希少植物調査」を実施し、調査で確認できた植物について写真や位置情報の記録、資料を標本化している。調査結果についてはパネルや標本を用いて企画展示として市民へ広く伝えている。	-	文化振興課 博物館担当係 (374-5002)	
6	市民文化局	○	○		○	札幌の自然を核とした、植物や自然史に触れる野外観察会・体験学習会を実施。その一部は市民団体と連携し実施している。 (おさんぽミュージアム、きのこウォッチングなど)	-	文化振興課 博物館担当係 (374-5002)	
7	市民文化局	○	○		○	公財)札幌市公園緑化協会との連携事業として、同協会が主催する小学生による自然調査隊「ヤンマ団」と「さかな組」の2020年度調査報告展。小学生の視点による生物に関する多様な調査をパネルや新聞にし、来館者へ報告する形式で実施した。	-	文化振興課 博物館担当係 (374-5002)	
8	市民文化局	○				企画展示 令和2年度は「博物館活動日誌'20」と題し、博物館活動センター活動内容や研究成果(化石や植物)を標本やパネルで紹介。	-	文化振興課 博物館担当係 (374-5002)	

No.	局(区)	4つの施策の柱※				事業名	概要	ホームページURL	担当課 (電話番号)
		1 理解 する	2 協働 する	3 継承 する	4 活用 する				
9	市民文化局	○		○		デリバリー・ミュージアム	小学校に出向き、学芸員による札幌や学校周辺の「自然の成り立ち」「植物の観察」等をテーマに、その土地における自然の移り変わりや、植物についてフィールドワークで実施し、児童に伝えた。	-	文化振興課 博物館担当係 (374-5002)
10	市民文化局	○	○	○	○	さっぽろセミ調査	市内のセミの生息状況を把握するため、市民参加型調査として抜け殻を収集し、専門家による約10年前の同様の調査データとの比較や新たな情報の整理等の分析・考察を行った。	https://www.city.sapporo.jp/museum/event/2020/semi/index.html	文化振興課 博物館担当係 (374-5002)
11	保健福祉局	○	○	○	○	さっぽろ食スタイルの普及・啓発事業	第3次札幌市食育推進計画の取組の1つである「さっぽろ食スタイル(※)」の普及啓発を、食生活改善推進員協議会・食育サポート企業等と連携・協働して実施した。 ※さっぽろ食スタイル・・・ご飯を中心に、北海道産の食材をバランスよく組み合わせた健康的な食事を、買い物や調理、後片付け等での環境負荷の低減を考慮して実践する食生活のこと	https://www.city.sapporo.jp/hokenjo/syokui/ku/s08hokkaido.html	健康企画課 (676-5156)
12	保健福祉局	○				どうぶつあいご教室	近年、核家族化が進み、一軒家よりも賃貸住宅で暮らす家族が増え、動物を飼いたくても飼えない状況が見られるなど、子どもたちが動物と触れ合う機会が少なくなっていることから、市内の幼稚園及び保育園を対象に、札幌市動物愛護推進員と協力し、犬との接し方などについての講話を実施した。	-	動物管理センター (736-6134)
13	保健福祉局	○		○		犬のお散歩マナー向上キャンペーン(愛犬といっしょの公園散歩講座)	犬の飼い主のマナー向上を目指し、大型公園など公の場所での犬の放し飼いをなくすために、「リードをつないで楽しくお散歩キャンペーン」と題して、全市を挙げてのキャンペーン事業を実施した。併せて、公園散歩講座として、大規模公園にて飼い犬参加型のマナー教室を実施した。	http://www.city.sapporo.jp/inuneko/event/kouensanpo.html	動物管理センター (736-6134)
14	経済観光局				○	環境(エネルギー)技術・製品開発支援事業	環境・エネルギー分野(1.省エネルギー、2.創エネルギー、3.蓄エネルギー、4.エネルギーマネジメント、5.これら(1~4)を組み合わせたもの)における新製品・新技術の開発や販路開拓・拡大に関する取組に対し、その経費の一部を補助。	http://www.city.sapporo.jp/keizai/kankyo-energy/kankyo-energy.html	ものづくり・健康医療産業担当課 (211-2392)
15	経済観光局	○		○	○	「さっぽろとれたてっこ」に関する取り組み	札幌市やJAさっぽろ等により構成される札幌市農業振興協議会の事業として、「さっぽろとれたてっこ」表示制度とこれに関連する取り組みを実施。表示生産者の拡大と市内消費者へのPRを通じ、環境負荷の低減を可能とする農業や、環境に配慮した消費行動を推進。	http://www.city.sapporo.jp/keizai/nogyo/toretate/index.html	農業支援センター (787-2220)

No.	局(区)	4つの施策の柱※				事業名	概要	ホームページURL	担当課 (電話番号)
		1 理解 する	2 協働 する	3 継承 する	4 活用 する				
16	経済観光局			○		鳥獣被害防止(特例外来生物の防除)	農作物被害防止の一環として捕獲された特定外来生物であるアライグマ等(アライグマ、カニクイアライグマ、アメリカミンク)について、「札幌市におけるアライグマ・カニクイアライグマ防除実施計画書」に基づき野外からの排除を目指し適正に処理する	http://www.city.sapporo.jp/nogvo/toretate/tyoujiuhigai/keikaku.html	農業支援センター (787-2220)
17	環境局	○	○	○	○	新スリムシティさっぽろ計画の推進	札幌市一般廃棄物処理基本計画「新スリムシティさっぽろ計画」に基づき、環境負荷低減に向けた各種のごみ減量施策を実施した。	http://www.city.sapporo.jp/seiso/keikaku/newsimplan/	循環型社会推進課 (211-2912)
18	環境局			○		合併処理浄化槽普及促進事業	生活雑排水が未処理で周辺土壌や河川に放流されることを防止し、環境負荷の低減(河川水質の保全)を図るため、下水道事業計画区域外の住宅に対し、合併処理浄化槽の設置費及び維持管理費の一部補助による合併処理浄化槽の普及促進を行った。	http://www.city.sapporo.jp/seiso/haisui/index.html	事業廃棄物課 (211-2927)
19	環境局	○				(仮称)北部事業予定地環境保全措置検討業務(猛禽類調査)	(仮称)北部事業予定地一般廃棄物最終処分場事業環境影響評価書において、猛禽類(オオタカ・チュウヒ)の環境保全措置を検討するために行うとした現況確認調査を実施し、その調査結果を基に環境保全措置を検討する。	-	施設管理課 211-2922
20	環境局			○		次世代自動車活用促進事業	二酸化炭素排出の少ない次世代自動車への乗換促進を目的に、次世代自動車購入補助制度の運用、FCVや水素エネルギーに係る市民・事業者への普及啓発を行っている。	https://www.city.sapporo.jp/kankyo/zidouva/kankyo/iisedai/hoi.html	環境政策課 (211-2877)
21	環境局			○	○	気候変動対策推進事業	脱炭素社会の実現に向けて、2030年までに取り組む対策をまとめた「札幌市気候変動対策行動計画」の策定と進行管理を行っている。	https://www.city.sapporo.jp/kankyo/ondanka/kikouhendou/plan2020/index.html	環境政策課 (211-2877)
22	環境局	○	○		○	環境広場さっぽろ	市民団体・事業者・行政機関等がそれぞれの立場から、環境保全やSDGに関する取組を紹介し、行動の実践に繋げることを目的とした、総合環境イベントを開催した。イベントでは、生物多様性に対する理解・関心を高めるための展示を行ったほか、その他の環境保全やSDGsの取組・実践は、発生する環境負荷(生物多様性の喪失の要因)の低減につながるため、間接的に生物多様性の保全に寄与している。	http://www.city.sapporo.jp/kankyo/hiroba/	環境政策課 (211-2877)
23	環境局	○				札幌市環境副教材	札幌市内の小学生を対象に、環境教育の推進を図ることを目的として「札幌市環境副教材」を作成し、札幌市内の小学校(新1・3・5年生)へ配付している。 副教材には、地球温暖化による動植物への影響などを記載しており、生物多様性の保全に寄与している。	http://www.city.sapporo.jp/kankyo/kankyo/kvoiku/material/index.html	環境政策課 (211-2877)

No.	局(区)	4つの施策の柱※				事業名	概要	ホームページURL	担当課 (電話番号)
		1 理解 する	2 協働 する	3 継承 する	4 活用 する				
24	環境局	○				校外学習用バスの貸出	環境教育の推進のため、市立の小中学校を対象に、環境関連施設見学のバスの無料貸出を行っている。 施設見学の参考となる14のモデルコースの中に、円山動物園や豊平川さけ科学館を見学する「生物多様性について学ぶコース」を設定している。	http://www.city.sapporo.jp/kankyo/kankyo_kyoiku/bus-rent/index.html	環境政策課 (211-2877)
25	環境局	○				環境教育へのクリック募金	環境保全活動に取り組む企業から寄附を募り、市内の小中学校へ「水の生き物観察セット」、「双眼実態顕微鏡」など、生物多様性の保全を含む環境教育に関する教材を寄贈している。	https://www.kankyo.s-plaza.jp/bokin/	環境政策課 (211-2877)
26	環境局	○				札幌市環境プラザ運営事業	札幌市における環境活動の拠点施設札幌市環境プラザ(指定管理者が管理運営し事業を実施)において、展示物を利用した環境教育の推進をはじめ、環境に関する講座等の開催、環境相談の実施などを行っている。 また、市民の自主的な環境学習を支援するため、環境に係る各分野の専門家「環境保全アドバイザー」や自然観察会等の解説者「環境教育リーダー」の派遣を行っている。	http://www.kankyo.s-plaza.jp/	環境政策課 (211-2877)
27	環境局			○	○	小中学生向けエコライフレポート	子どもたちが継続してエコ行動(節電や省エネ等)を意識し、実践してもらうため、家庭内でできる身近なエコ行動の取組チェック表の実施により、子どもたちの環境保全に対する意識を高めている。 節電などのエコ行動は、環境負荷(生物多様性の喪失の要因)を低減させることに繋がるため、生物多様性の保全に寄与している。	http://www.city.sapporo.jp/kankyo/kankyo_kyoiku/ecolifereport/ecolifereport.html	環境政策課 (211-2877)
28	環境局	○				さっぽろこども環境コンテスト	小・中学生が行っている環境活動を発表することで、周囲の子どもたち、さらには大人たちにも活動の輪を広げていくことを目的に、コンテスト形式で優秀な取組を行った団体を表彰している。発表内容は、省エネなどの取組のほか、動植物の観察や調査など様々なテーマが取り上げられ、生物多様性の保全に寄与している。	https://www.city.sapporo.jp/kankyo/kankyo_kyoiku/contest/2020/index.html	環境政策課 (211-2877)
29	環境局		○			環境報告書展	事業活動における環境負荷や環境配慮の取組状況を広く公開することにより、事業活動に対する理解を深め、環境保全行動が一層推進されることを目的として「環境報告書展」を開催している。	https://www.city.sapporo.jp/kankyo/management/ems_iigvoshahoukokushoten.html	環境政策課 (211-2877)
30	環境局		○	○		さっぽろエコメンバー登録制度	「さっぽろエコメンバー登録制度」では、「生物多様性の保全に向けた取組・支援」など、環境に配慮した取組を自主的に行っている札幌市内の事業所を取組内容に応じた3段階の区分で登録し、その活動を紹介することで環境配慮取組の輪をさらに広げていくことを目指している。	http://www.city.sapporo.jp/kankyo/management/ecomember/index.html	環境政策課 (211-2877)

No.	局(区)	4つの施策の柱※				事業名	概要	ホームページURL	担当課 (電話番号)
		1 理解 する	2 協働 する	3 継承 する	4 活用 する				
31	環境局	○	○			札幌市みんなの気候変動SDGsゼミ・ワークショップ	気候変動対策・SDGsの推進に向けて、自ら行動できる実践者・担い手を育成するため、気候変動対策に関心の高い若者から大人まで、幅広い層の市民とともに、持続可能な社会の実現に向けてどのように取組を進めて行くべきかを考えるワークショップを開催している。	https://www.city.sapporo.jp/kankyo/event_symposium/workshop.html	環境政策課 (211-2877)
32	環境局	○				環境教育・SDGsワークショップ	これからの未来を担う子どもたちが、地球環境を意識して生活する心を育み、自発的な行動を起こすきっかけとなることを目指して、「環境教育・SDGsワークショップ」を開催している。	https://www.city.sapporo.jp/kankyo/kankyo_kyoiku/sdgsworkshop/index.html	環境政策課 (211-2877)
33	環境局				○	自立分散型エネルギー普及推進事業	地球温暖化対策として再生可能エネルギーの一つである、間伐材や林地残材などの木材を原料とした木質バイオマス燃料の利用拡大の取組を進めている。 (1) 木質バイオマスストーブ導入補助 令和2年度実績65台、平成20年度からの累計572台 (2) ペレットストーブの展示会 コロナのため中止 (3) 市有施設へのペレットストーブ、ボイラーの導入を推進 令和2年度は新規導入なし これまでの合計17施設19台	https://www.city.sapporo.jp/kankyo/energy/shokai/biomass.html	環境エネルギー課 (211-2872)
34	環境局	○	○	○		水生生物観察会	市民が河川に関心を持ち親しむことは、水環境保全の大切さを理解するうえで有意義なことであることから、水生生物などの自然観察会に環境教育リーダー及び市職員の派遣や、調査用品の貸出等の支援を実施。また、自然観察会の支援を通じて、水辺環境の保全と活用に関する市民意識の啓発を推進。 令和2年度実績:18回 参加人数:635名	http://www.city.sapporo.jp/kankyo/mizu_kankyo/jigyuu/index.html	環境対策課 (211-2882)
35	環境局	○		○	○	川の活動パネル展	札幌市内の河川についての学習成果を広く市民に展示することにより、市民の河川への関心、水環境保全の意識向上を促すとともに、河川の学習に関する取組が市内小学校等に広がるきっかけとなるため、市内の小学校が行った河川の学習内容を紹介するパネル展を開催。(下水道河川局と共催)	https://www.city.sapporo.jp/kankyo/mizu_kankyo/jigyuu/index.html	環境対策課 (211-2882)
36	環境局	○		○	○	水辺の活動パネル展	河川など水辺での活動を広く市民に知ってもらうため、水生生物調査結果など水辺の活動に関するパネル展を環境広場さっぽろの中で開催。	https://www.city.sapporo.jp/kankyo/mizu_kankyo/jigyuu/index.html	環境対策課 (211-2882)

No.	局(区)	4つの施策の柱※				事業名	概要	ホームページURL	担当課 (電話番号)
		1 理解 する	2 協働 する	3 継承 する	4 活用 する				
37	環境局	○	○	○		野生鳥獣(ヒグマ)の対応	札幌市におけるヒグマ対策のため、関係部署で札幌市ヒグマ対策委員会を組織し、当課で庶務を担当している。 市街地周辺にヒグマが出没した際は、関係機関と連携を図り、出没状況に応じた対応・対策を実施している。 また、平成29年3月に策定した「さっぽろヒグマ基本計画」に基づき、危機管理体制の整備など、出没時の対応を充実するとともに、被害を未然に防止するために、市街地侵入抑制策など総合的な対策を行っている。	http://www.city.sapporo.jp/kurashi/animal/choiu/kuma/index.html	環境共生担当課 (211-2879)
38	環境局	○		○		野生鳥獣(エゾシカ)の対応	市街地の住宅密集地に出没したエゾシカについては、市民生活への被害を防止するため、関係機関等と連携を図り、追い払い・見守り・捕獲などの対応を行っている。	http://www.city.sapporo.jp/kurashi/animal/choiu/shika/index.html	環境共生担当課 (211-2879)
39	環境局			○		野生鳥獣(ヒグマ、エゾシカを除く)の対応	「北海道環境生活部の事務処理の特例に関する条例」第1条による北海道からの権限移譲により、11種の野生鳥獣について鳥獣保護管理法に基づく「有害鳥獣駆除許可事務」を行っている。このことにより市民と野生鳥獣とのトラブルの軽減を図り、適正な保護に努めている。特に人間の生活圏と重なるカラスについては、繁殖期の親ガラスの威嚇行為の軽減を図るため毎年、「子ガラス捕獲放鳥業務」を専門業者に委託している。	http://www.city.sapporo.jp/kurashi/animal/choiu/index.html	環境共生担当課 (211-2879)
40	環境局			○		特定外来生物(アライグマ)の対応	外来生物法に基づく「北海道アライグマ防除実施計画」の一環で「札幌市におけるアライグマ防除実施計画」を策定している。毎年、「アライグマ捕獲処理業務」を専門業者に委託し、適正な生態系の保全に努めている。	-	環境共生担当課 (211-2879)
41	環境局			○		環境影響評価事業 (環境アセスメント)	法及び市条例に基づく環境アセスメント手続の実施により、大規模開発等による自然環境等への影響について未然に回避又は低減を図り、もって生態系の保全など、生物多様性の保全に寄与している。	http://www.city.sapporo.jp/kankyo/assessment/	環境共生担当課 (211-2879)

No.	局(区)	4つの施策の柱※				事業名	概要	ホームページURL	担当課 (電話番号)
		1 理解 する	2 協働 する	3 継承 する	4 活用 する				
42	環境局	○	○	○	○	環境教育プログラムの実施	<p>札幌市円山動物園基本方針「ビジョン2050」において、自然の大切さと動物の魅力伝える「教育」を基本理念に基づく重点取組項目とすることとしており、動物の生態や特徴、生物多様性等について考えるきっかけとなるよう、札幌市の環境教育の拠点として様々な環境教育プログラムを展開、実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ドキドキ体験(アジアゾウガイド等)の実施 ・動物の生息地の環境問題、地球温暖化の影響等に関する出前講座、総合学習における講義及びガイドの実施 ・環境問題、外来生物飼育動物の放棄、密猟・密輸等に関する講演会の実施・説明看板の設置 ・小学生向け環境教育教材の提供 ・動物園ボランティアによる動物ガイド 	http://www.city.sapporo.jp/zoo/index.html	飼育展示課 (621-1427)
43	環境局	○	○	○	○	種の保存推進事業	<p>都市の身近な生き物を含め、動物達のつながりについて知ることのできる講演会、観察会等の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・専門家による各分野の講演会(ニホンザリガニ円山会議、コウモリ調査事業報告会等) ・コウモリ観察会 ・海鳥展 	http://www.city.sapporo.jp/zoo/index.html	飼育展示課 (621-1427)
44	建設局	○				サケの遡上親魚捕獲及び産卵床調査 (豊平川さけ科学館)	札幌市内の河川において定期的に調査を行っている。捕獲(産卵)場所・体長・採鱗・産卵床数を記録し、遡上状況を把握することにより、産卵環境の把握に努め、市民へ状況及び情報提供している。	https://salmon-museum.jp/	みどりの管理課 (211-2536)
45	建設局	○				札幌の水辺の生物の飼育及びパネル展示 (豊平川さけ科学館)	多種の淡水魚、甲殻類、両生類等を水槽で飼育及びパネル展示し、場合によっては実際に触れる機会を設けて、それぞれの種を解説して普及啓発を図っている。	https://salmon-museum.jp/	みどりの管理課 (211-2536)
46	建設局	○		○		外来生物の飼育及びパネル展示 (豊平川さけ科学館)	外来生物を飼育及びパネル展示し、解説することにより、外来種が水辺の環境や在来生物にもたらす弊害の啓発を図っている。	https://salmon-museum.jp/	みどりの管理課 (211-2536)
47	建設局	○		○		「知る・見る・カニさん、ザリガニさん」 (豊平川さけ科学館)	札幌の川に生息している在来種の「モクズガニ」の生態と、近年札幌市内に定着してきている外来種の「アメリカザリガニ」が、どのような場所に生息し何が問題かを触れながら学ぶ形で普及啓発を図っている。	https://salmon-museum.jp/	みどりの管理課 (211-2536)
48	建設局	○	○		○	さかなウォッチングの実施 (豊平川さけ科学館)	北の沢川・琴似発寒川・星置川において、たも網を使用して淡水魚等の水辺の生物を捕獲、それぞれの種・生態・河川環境等を解説し、普及啓発を図っている。参加者を募集する際は応募型とし、また、学校等の申込によるさかなウォッチングも可能な限り対応している。	https://salmon-museum.jp/	みどりの管理課 (211-2536)

No.	局(区)	4つの施策の柱※				事業名	概要	ホームページURL	担当課 (電話番号)
		1 理解 する	2 協働 する	3 継承 する	4 活用 する				
49	建設局	○	○			サケ観察会の実施 (豊平川さけ科学館)	豊平川・琴似発寒川・星置川において、市民を対象にサケ観察会を実施し、遡上するサケやサクラマス等の生態や河川環境等を解説し、普及啓発を図っている。参加者を募集する際は、琴似発寒川・星置川については、時間帯を決め自由参加型とし、豊平川については応募型(サーモンウォッチング)としている。また、学校等の申込による観察会も、可能な限り対応している。	https://salmon-museum.jp/	みどりの管理課 (211-2536)
50	建設局	○	○	○		豊平川における野生さけの優先的保全活動への取り組み (豊平川さけ科学館)	国や札幌市の生物多様性保全に関する指針・施策に沿った活動として、豊平川における野生さけの優先的保全に取り組む。 市民団体「札幌ワイルドサーモンプロジェクト」と連携し「順応的管理」の手法を豊平川のさけふ化放流事業に導入する。 さけ稚魚を豊平川に放流する際に標識をつけ、遡上時の標識の有無により野生魚と放流魚の割合を継続的にモニタリング・情報公開することで、野生さけ保全の推進につなげる。	https://salmon-museum.jp/	みどりの管理課 (211-2536)
51	建設局		○			大通花壇市民による花苗植え込み (大通公園)	年3回、市民・企業・市民団体・小学生などが参加する花壇の花苗の植え込みを行う。	http://www.sapporo-park.or.jp/odori/	みどりの管理課 (211-2536)
52	建設局		○			たねダンゴで花壇を作る (大通公園)	市民参加による、たねダンゴによる花壇への種まき。	http://www.sapporo-park.or.jp/odori/	みどりの管理課 (211-2536)
53	建設局				○	フェアトレードフェスタの開催 (大通・創成川公園)	フェアトレードフェスタを開催しフェアトレード商品の普及啓発活動を行う。	http://www.sapporo-park.or.jp/odori/	みどりの管理課 (211-2536)
54	建設局	○	○			創成川ライラック写真募集 (創成川公園)	ライラックの開花期に市民が撮影した園内のライラックの写真を募集し、HP・イベント等で展示発表する。	http://www.sapporo-park.or.jp/sousei/	みどりの管理課 (211-2536)
55	建設局	○	○		○	中島Kidsガーデン (中島公園)	地域団体との共催で児童向け体験菜園を実施し、子ども達が楽しみながら植物や土に触れ学習できる場を提供する事業。 管理作業、収穫、調理、まとめ新聞の作成まで、全17回の活動を通して体験する。令和2年度は開始時期、参加人数等を縮小して実施。	http://www.sapporo-park.or.jp/nakajima/	みどりの管理課 (211-2536)
56	建設局	○				鴨々川いきもの観察会 (中島公園)	街中の川に暮らすいきものを観察し、生態について学ぶとともに、河川環境に対する美化意識の向上を図る事業。 川に暮らすいきものを観察するため川の中に入り、網などを使用して水中生物を捕獲する。捕獲した生物は専門家による解説のもと観察し、終了後放流する。	http://www.sapporo-park.or.jp/nakajima/	みどりの管理課 (211-2536)
57	建設局	○				都会の野鳥観察会 (中島公園)	都市部においても野鳥と親しむ機会を提供するとともに、野鳥の生態や接し方への理解を深める事業。 専門家による解説を聞きながら園内を歩き野鳥を観察する。観察後は意見交換や質疑応答の時間を設け、さらなる理解を深める。	http://www.sapporo-park.or.jp/nakajima/	みどりの管理課 (211-2536)

No.	局(区)	4つの施策の柱※				事業名	概要	ホームページURL	担当課 (電話番号)
		1 理解 する	2 協働 する	3 継承 する	4 活用 する				
58	建設局	○				まるやま野生動物カフェ (円山公園)	身近な野生動物と人との関わり方を考えるトークイベント。	http://maruyamapark.jp/	みどりの管理課 (211-2536)
59	建設局	○		○		外来種除去ボランティア (円山公園)	園内に繁茂するゴボウ、イワミツバ等の外来種除去活動を市民ボランティアにより実施する。	http://maruyamapark.jp/	みどりの管理課 (211-2536)
60	建設局	○				円山公園探訪ツアー (円山公園)	園内の植物や昆虫などを有識者が案内・解説し園内を巡る。	http://maruyamapark.jp/	みどりの管理課 (211-2536)
61	建設局	○				植物残差のリサイクルや環境教育 (百合が原公園)	百合が原公園及び他の公園から発生する剪定枝、落ち葉、刈草、花柄等をチップ化・堆肥化し、公園の花壇等に還元することで環境負荷の軽減を行なっている。また、近隣小中学校等の公園を利用した環境学習、職場体験で普及啓発を行なっている。	http://yuri-park.jp/	みどりの管理課 (211-2536)
62	建設局			○		環境負荷の軽減の取り組み (百合が原公園)	リリートレイン、作業機械の一部にバイオディーゼル混合燃料を使用し、二酸化炭素の排出量を軽減している。	http://yuri-park.jp/	みどりの管理課 (211-2536)
63	建設局	○				オリエンテーリング (百合が原公園)	植物や公園をテーマにしたクイズを園内各所に設置し、利用者が回答しながら植物について学ぶことを目的としたオリエンテーリングを開催する。	http://yuri-park.jp/	みどりの管理課 (211-2536)
64	建設局		○			お散歩ガイド (百合が原公園)	ガイドボランティアが園内や植物を説明しながら季節毎の見どころを案内する。	http://yuri-park.jp/	みどりの管理課 (211-2536)
65	建設局	○				緑化講習会 (百合が原公園)	植物の育て方や花壇の作り方などの講習会を開催する。	http://yuri-park.jp/	みどりの管理課 (211-2536)
66	建設局	○				展示会 (百合が原公園)	緑のセンターにて、希少な植物や、同種の植物について多様な品種を並べるなど、様々な植物を展示する。また、テーマを掲げた植物の展示会を定期的に開催する。	http://yuri-park.jp/	みどりの管理課 (211-2536)
67	建設局	○				サクラツアー (モエレ沼公園)	「サクラの森」に咲くサクラを案内し、本州と比較して開花が遅い理由や生育環境の説明をし、サクラを取り巻く自然環境を知ってもらう。	http://moerenumapark.jp/	みどりの管理課 (211-2536)
68	建設局	○			○	花を楽しむミニ盆栽～サクラの巻～ (モエレ沼公園)	「サクラの森」で、盆栽に適した実生苗を掘り取りミニ盆栽を作る。その際に、実生苗がどのような環境で育っているのか、どのような樹木が盆栽に適しているのかを学んでもらう。また、実際に掘り取って根を観察したり、植え込みを行ったりすることにより樹木を知ってもらい、さらに樹木を育てることで、札幌の四季のあり方や植物の育ち方などを知ってもらう。	http://moerenumapark.jp/	みどりの管理課 (211-2536)
69	建設局	○			○	木の葉でたたき染め体験会 (モエレ沼公園)	モエレ沼公園に生育している草木の葉や花を使い、布に染め付ける。植物をよく見ると、色々な色・形・硬さがあり、種類や生育環境によっても違いがみられることを知ってもらい、さらに布に染め付けることで、思ってもいなかった色になることなど自然の意外性を知ってもらう。	http://moerenumapark.jp/	みどりの管理課 (211-2536)

No.	局(区)	4つの施策の柱※				事業名	概要	ホームページURL	担当課 (電話番号)
		1 理解 する	2 協働 する	3 継承 する	4 活用 する				
70	建設局	○			○	紅葉を楽しむミニ盆栽～紅葉～ (モエレ沼公園)	「サクラの森」で、紅葉する、盆栽に適した実生苗を掘り取りミニ盆栽を作る。その際に実生苗がどのような環境で育っているのか、どのような樹木が盆栽に適しているのかを学んでもらう。また、実際に掘り取って根を観察したり、植え込みを行ったりすることにより樹木を知ってもらい、さらに樹木を育てることで札幌の四季のあり方や、植物がどのように育つのかを知ってもらう。	http://moerenumapark.jp/	みどりの管理課 (211-2536)
71	建設局	○				公園スタッフと歩く冬芽観察会 (モエレ沼公園)	モエレ沼公園に生育している樹木の冬芽を観察し、自然が色々なバリエーションを持っていることを知ってもらう。また、春の渡り鳥の観察を行うなど、冬から春に変わる季節の変化を感じてもらう。	http://moerenumapark.jp/	みどりの管理課 (211-2536)
72	建設局	○		○		オオハンゴンソウ被度調査 (豊平公園)	園内に分布する特定外来種オオハンゴンソウの生息状況について調査を行っている。調査後は駆除に努めている。	https://www.sapporo-park.or.jp/toyohira/	みどりの管理課 (211-2536)
73	建設局	○	○	○		緑化講習会の開催 (豊平公園)	草花や果樹等に関する植物講習会を年間40回以上開催し、環境負荷の少ない栽培方法などについて普及啓発を行っている。 (令和2度は新型コロナウイルスの影響で、4～6月までの講習会等を中止した。7月以降も中止とする講習会がある)	https://www.sapporo-park.or.jp/toyohira/	みどりの管理課 (211-2536)
74	建設局	○				ひらおか公園ツアー (平岡公園)	平岡公園の生き物や植物を中心とした自然観察イベント。各回毎に有識者を講師として招き、解説を聞きながら園内を巡る。令和元年度は全5回開催(当初予定は7回開催。雨天中止2回)。	http://hiraoka-park.jp/	みどりの管理課 (211-2536)
75	建設局	○				ながぐつの土ようび (平岡公園)	平岡公園の生き物や植物を中心とした親子向けの自然体験イベント。平岡公園の登録ボランティアである「平岡どんぐりの森」との共催。令和元年度は全6回開催(当初予定は7回開催。雨天中止1回)。	http://hiraoka-park.jp/	みどりの管理課 (211-2536)
76	建設局	○				平岡公園ツリーウォッチング (平岡公園)	平岡公園の植物や樹木を中心とした自然観察イベント。平岡公園の登録ボランティアである「平岡どんぐりの森」との共催。令和元年度は全6回開催(当初予定は7回開催。雨天中止1回)。	http://hiraoka-park.jp/	みどりの管理課 (211-2536)
77	建設局	○	○			平岡公園におけるトノサマガエル(国内外来種)の生態・影響調査 (平岡公園)	平岡公園の登録ボランティアである「平岡どんぐりの森」と「酪農学園大学」、「東海大学」との協働で、平岡公園における国内外来種であるトノサマガエルの調査を行う。	http://hiraoka-park.jp/	みどりの管理課 (211-2536)
78	建設局	○	○	○		コガネムシの捕殺活動 (平岡樹芸センター)	園内の樹木(オンコ)の害虫であるコガネムシが大量発生した際、殺虫剤による一律駆除ではなく、公園ボランティアと共に捕殺による駆除を実施している。	http://www.sapporo-park.or.jp/iyugei/	みどりの管理課 (211-2536)

No.	局(区)	4つの施策の柱※				事業名	概要	ホームページURL	担当課 (電話番号)
		1 理解 する	2 協働 する	3 継承 する	4 活用 する				
79	建設局	○	○	○		緑化講習会の開催 (平岡樹芸センター)	園芸に関する庭造り教室を年間15回以上開催している。園内の樹木を利用し実技講座を開催し、自宅へ知識、技術を持ち帰り市民園芸の普及とともに市内への緑化推進を図っている。 (令和3度は新型コロナウイルスの影響で、5月下旬～7月中旬までの4回講習会等を中止した。12回実施予定)	https://www.sapporo-park.or.jp/jyugei/	みどりの管理課 (211-2536)
80	建設局	○				緑の絵コンクール	(公財)札幌市公園緑化協会との共催による事業であり、市内の小・中学生を対象に自然の大切さや緑化に関する意識の高揚を図ることを目的に実施している。 R2年度応募総数65校355点。	http://sapporo-park.or.jp/kikin/	みどりの活用担当課 (211-2522)
81	建設局	○				キラリ！さっぽろ公園30選 2020	(公財)札幌市公園緑化協会主催による事業であり、札幌市内の公園・緑地で撮影した、緑や花の魅力、美しさ、公園でのひととき、自然とのふれあいなどを表現した写真作品を募集している。 R2年度応募総数638点。	http://sapporo-park.or.jp/kikin/	みどりの活用担当課 (211-2522)
82	建設局	○	○	○	○	森林ボランティア	「都市環境林」、「市民の森」、「特別緑地保全地区」などにおいて、市民による積極的な森林保全活動を行う事業。 現在、森林で草刈、間伐、枝打ち等の森林保全活動を行っている21団体が森林ボランティアとして登録しており、本市では資機材の提供・技術指導などの支援を行っている。	http://www.city.sapporo.jp/rvokuka/midori/volunteer/index.html	みどりの活用担当課 (211-2522)
83	下水道河川局	○				出前授業	将来を担う子どもたちを対象として出前授業を実施し、下水道が水環境の保全や雨水排除に果たす役割や大切さを重点的に伝え、情報発信を行う。	-	経営企画課 (818-3452)
84	下水道河川局	○				下水道事業パネル展	毎年9月10日の「下水道の日」に合わせて、札幌駅前通地下広場(チ・カ・ホ)で、パネル展示やステージイベント・体験型のイベントなどを実施し、下水道が水環境の保全や雨水排除に果たす役割や大切さなどを認識してもらう。	https://www.city.sapporo.jp/gesui/kouhou/top.html	経営企画課 (818-3452)
85	下水道河川局	○				下水道科学館フェスタ	毎年9月10日の「下水道の日」に合わせて、札幌市下水道科学館で、「遊ぶ」と「学ぶ」をキーワードにステージイベントやクイズラリーなどを実施し、さっぽろの下水道の世界を楽しみながら学んでもらうとともに、身近な下水道について興味・関心を深めてもらう。	https://sapporo-src.com/kagakukan/index.html	経営企画課 (818-3452)

No.	局(区)	4つの施策の柱※				事業名	概要	ホームページURL	担当課 (電話番号)
		1 理解 する	2 協働 する	3 継承 する	4 活用 する				
86	下水道河川局	○				出前授業	将来を担う子どもたちを対象として出前授業を実施し、環境に関わる川の役割や、魚をはじめとして鳥や虫など川にすむ多くのいきもの姿や特徴、川の大切さについて情報発信を行う。	https://www.city.sapporo.jp/kensetsu/kase/n/demaekouza.html	河川事業課 (818-3414)
87	下水道河川局		○	○		札幌市河川環境推進会議の開催	よりよい河川環境を保全・創出するため、札幌市河川環境推進会議を開催することで、「札幌市河川環境指針」の進捗状況を確認し、札幌の自然環境を考えた川づくりが行われているか、検証している。	http://www.city.sapporo.jp/kensetsu/kase/n/kankyoushishin/sui/sinkaigi.html	河川事業課 (818-3414)
88	下水道河川局			○		多自然川づくり	治水を目的とした河川改修にあたって良好な水辺空間を円滑かつ積極的に形成するため、河川が本来有している生物の良好な生育環境に配慮し、あわせて美しい自然景観を保全または創出する「多自然川づくり」を進めている。	-	河川事業課 (818-3414)
89	下水道河川局	○	○			生物観察会の支援	川の生物観察会を支援することで地域住民や児童等に川に親しむ機会を提供し、生物多様性についても啓発を行っている。	http://www.city.sapporo.jp/kensetsu/kase/n/seibutsukansatsukai.html	河川事業課 (818-3414)
90	下水道河川局	○				河川事業パネル展の開催	河川事業等を紹介するパネル展を実施する際に、川に棲む生き物等についても紹介している。	http://www.city.sapporo.jp/kensetsu/kase/n/panel/panel.html	河川事業課 (818-3414)
91	下水道河川局	○	○			鴨々川いきもの観察会	市民を対象に札幌市の中心部を流れる鴨々川(創成川)での生物観察会を実施している。	http://www.city.sapporo.jp/kensetsu/kase/n/menu0901.html	河川事業課 (818-3414)
92	下水道河川局	○				川の学習パネル展	小学校児童が川の生物・環境など札幌市の河川について学習した成果を展示している。	https://www.city.sapporo.jp/kensetsu/kase/n/panel/gakusyuu.html	河川事業課 (818-3414)
93	下水道河川局			○		下水処理施設の適切な運転管理	河川の水環境基準達成のため、下水処理施設の適切な運転管理による放流水質の改善を継続して実施。	http://www.city.sapporo.jp/gesui/01yakuwari/02_shikumi02.html	処理施設課 (818-3431)
94	下水道河川局			○		河川水環境調査	下水処理水が河川環境へ与える影響を把握するため、各河川の水環境基準達成に必要な、各水再生プラザの放流水質を調査した。また、水再生プラザ上流・下流での付着珪藻・底生動物の生息状況を調査し、生態系に与える影響を評価した。	-	処理施設課 (717-5829)
95	中央区		○			中央区道路環境美化活動(アダプト・プログラム)	区と活動団体(学校、企業など含む)が清掃美化活動の内容について覚書を交わし、これに基づいて市民団体は清掃等の活動を、区は清掃用具の支給等により活動の支援を行う(令和2年度:58団体参加)。	https://www.city.sapporo.jp/chuo/machi/machizukuri/adaputo2.html	地域振興課(205-3221)

No.	局(区)	4つの施策の柱※				事業名	概要	ホームページURL	担当課 (電話番号)
		1 理解 する	2 協働 する	3 継承 する	4 活用 する				
96	北区		○	○	○	廃食油の回収	北区役所で回収している廃食油を、当別町で運行しているコミュニティバスのバイオディーゼル原料として提供している。	http://www.city.sapporo.jp/kitaku/syoukai/rekishi/amanorekishi.html	地域振興課 (757-2407)
97	白石区	○		○		月寒川にぎわい川まつり事業	子どもを中心とした地域の住民が、地域の自然や環境について考えるきっかけとなるよう、河川環境専門家の指導の下、月寒川に生息する動植物の観察体験を行うほか、水車などを使った発電実験、カヌー及びチューブ乗りなど、子どもが楽しめるようなプログラムを実施した。	http://www.city.sapporo.jp/shiroishi/machi/furusatokai/kawamatsuri/index.html	地域振興課 (861-2422)
98	白石区		○			白石区まち美化プログラム	区内道路のボランティアによる清掃活動などの環境美化活動を支援し(実施団体に対し清掃用具の支給など)、環境美化に対する市民意識の高揚を図るとともに、市民と行政との協働による環境美化活動を推進した。	http://www.city.sapporo.jp/shiroishi/machi/katsudo/machibika/index.html	地域振興課 (861-2422)
99	清田区			○	○	きよたマルシェ	地産地消の推進や清田区の食の魅力を発信することを目的として、開催。清田区や近郊の農家による農産物販売や、区内飲食店や菓子店が清田野菜を使った軽食やお菓子等の販売を行った。また、札幌の名のつく伝統野菜(札幌大球、札幌白ごぼう、札幌黄等)の販売・PRを行う。	https://www.city.sapporo.jp/kiyota/chiiki-shinko/marufes/top.html	地域振興課 (889-2024)
100	清田区		○			清田区アダプト・プログラム	地域団体や企業等による道路の清掃など、一定区画の公共の場所における継続的な環境美化活動に対し、行政がその活動を支援した。(14団体参加)	http://www.city.sapporo.jp/kiyota/chiiki-shinko/adopt.html	地域振興課 (889-2024)
101	清田区	○	○	○		ホタル観賞事業	ホタル成育のための環境整備や観賞会を通じて、区民に自然環境の保護・保全について関心を持ってもらおうと、NPO法人「札幌清田ホタルの会」の協力の下、ホタル幼虫放流式及びホタル観賞会を開催した。	http://www.city.sapporo.jp/kiyota/chiiki-shinko/shirahatayama/tankentai/tankentai.html	地域振興課 (889-2024)
102	手稲区	○	○	○		地域住民による野生生物保全事業	富丘西公園、星置緑地、稲穂ひだまり公園に自生するスズラン、ミズバショウ、カタクリなどを、地域住民の手により保全する活動を推進する。自然観察会のほか、専門家による帰化植物の抜き取り・スキの刈り取りなどの作業指導も行っている。	http://www.city.sapporo.jp/teine/dobokubu/kouenryokuka/hozenkatudou.html	維持管理課 (681-4011)
103	教育委員会	○				さっぽろ市民カレッジ	市民の自己充実や生きがいづくりを支援するとともに、学習した成果を地域社会の発展などにつなげることを目指して、生涯学習センターを拠点として、様々な分野の講座を実施し、市民の多様な学習ニーズに対応する学習機会を提供する。	https://chieria.slp.or.jp/	生涯学習推進課 (211-3871)

No.	局(区)	4つの施策の柱※				事業名	概要	ホームページURL	担当課 (電話番号)
		1 理解 する	2 協働 する	3 継承 する	4 活用 する				
104	教育委員会	○	○	○	○	札幌市青少年山の家運営事業	施設周辺の自然フィールドを活かした野外活動プログラムを利用団体に提供するとともに、活動の支援を行っている。 また、子どもから大人を対象としたキャンプ事業の実施および主に子どもを対象とした出張プログラム(図鑑を使用したプログラム、ヒグマ・エゾシカトランクキットプログラム)等をとおして、自然に興味関心を持つ機会や、野生動物との共生意識を醸成する機会を創出している。	https://www.sapporo-yamanoie.jp/	生涯学習推進課 (211-3872)
105	教育委員会	○				札幌市定山溪自然の村運営事業	家族や小グループで利用できる市民開放型の野外教育施設として、定山溪自然の村を運営。コテージ、常設テント、テントサイト(普通・特別)の施設があり、宿泊・日帰りの利用が可能。初心者でも自然体験活動に親しめるよう活動を支援するほか、森の探検隊や、昆虫博士キャンプといった、自然と触れ合う事業を実施している。	https://www.si-naturevillage.jp/	生涯学習推進課 (211-3872)
106	教育委員会	○	○			さっぽろ学校給食フードリサイクル	学校給食の調理くずや食べ残しを利用した堆肥で育てた作物を全小中学校の給食に取り入れる食物の循環の取組を実施。また、小中学校の「フードリサイクル堆肥活用校」で堆肥を活用した栽培活動等に取り組んだ。この取組を通じ、食育・環境教育を図っている。	http://www.city.sapporo.jp/kyoiku/top/kyushoku/recycle/foodrecycle.html	保健給食課 (211-3833)
107	教育委員会	○	○			さっぽろエコスクール宣言 「さっぽろっこ環境ウィーク」	エコスクール宣言をした全ての市立幼稚園・学校が、「環境首都・札幌」の宣言日である6月25日の前後2週間において「エコアクション」として環境に関わる取組を重点的に行い、札幌市の幼児児童生徒に環境を守り育てようとする態度を育むとともに、その取組を各園・学校ホームページ等で公表することで市民に対し情報発信することを目的として実施。	https://www.city.sapporo.jp/kyoiku/sidou/sappororashiisuishinzyouyou.html	教育課程担当課 (211-3891)

※4つの施策の柱について

生物多様性さっぽろビジョンでは、4つの施策の柱をかけた、札幌市全体で施策を推進していくこととしています。